BOMBER TYPE-L STREET MUFFLER 取扱説明書

商品番号：０４－０２－２５８３
適応車種およびフレーム番号
Ａｐｅ　　　：ＡＣ１６－１０００００１～
Ａｐｅ１００：ＨＣ０７－１０００００１～

この度は、タケガワ製品をお買い上げ戴きまして誠にありがとうございます。
このマフラーは、長年に渡るモンキー・ゴリラの商品開発で得たノウハウを駆使し設計、製造しております。エキゾーストパイプには、耐食性に優れているＳＵＳを使用し、サイレンサー部はアルミニウムを使用し、軽量化をはかっています。オリジナルマフラーとは異なったサウンドをお楽しみ下さい。
ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解した上ご使用して戴きます様お願い致します。

☆正しく安全に御使用頂くために☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても、当社製品以外の部品の保証はどの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。
◎Ａｐｅ１００は、タンデムステップを取り外す必要があります。Ａｐｅ１００でのタンデム走行は出来なくなります。ご了承下さい。

⚠ 注意

この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

○ 一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
○ このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。　（火傷の原因となります。）
○ 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。　（火傷の原因となります。）
○ 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。　（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
○ 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。　（ケガの原因となります。）
○ マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。　（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
○ 車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。（歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。）
○ 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
○ ＪＭＣＡカードに明記している規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、ＪＭＣＡ認定外になります。又、マフラーを、　分解、加工、改造した場合もＪＭＣＡ認定外になります。

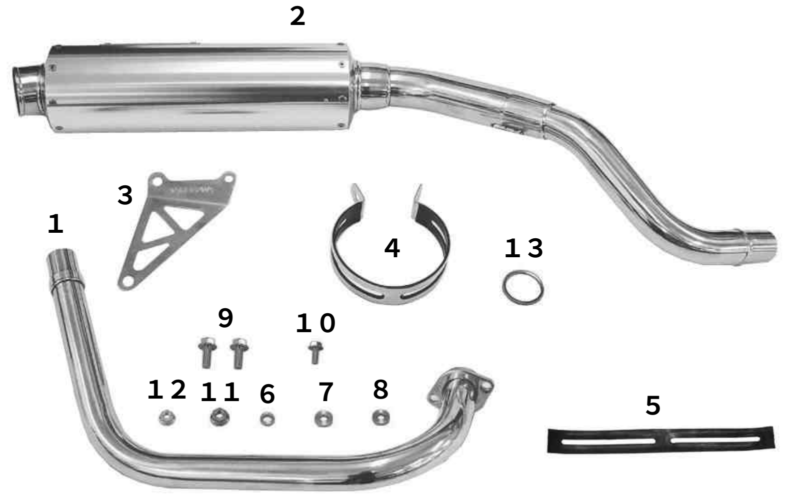
⚠ 警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

○ エンジンを回転さす場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
○ エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。　（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）
○ 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。　（事故につながる恐れがあります。）
○ 走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。
（転倒につながる恐れがあります。）
○ エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
○ 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。　（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
○ 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。　（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
○ 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
○ 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
○このマフラーは、ＳＴＤマフラーに比べ最低地上高が低くなります。走行中は、路面の凸凹に注意して走行して下さい。
（マフラーの破損、転倒につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	個数
１	エキゾーストパイプ	１
２	マフラーパイプＣＯＭＰ	１
３	サイレンサーステー	１
４	クランプバンド	１
５	バンドラバー	１
６	カラーＡ　８×１２.５×４	１
７	カラーＢ　６.５×１６×４	１
８	カラーＣ　６.５×１６×３.２	１
９	フランジボルト　８×２０	２
１０	フランジボルト　６×１５	１
１１	フランジナット　８mm	１
１２	フランジナット　６mm	１
１３	エキゾーストパイプガスケット	１

～取　り　付　け　要　領～

ＳＴＤ部品取り外し

１．



o メンテナンススタンド等で車両を安定させます。

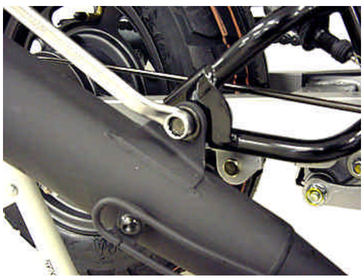
⚠警告：水平な場所で車両を安定させること。

２．



o ＥＸパイプ部のナット２個を取り外す。

３．Ａｐｅの場合



o マフラー本体を止めている６角ボルトを取り外す。

Ａｐｅ１００の場合



o マフラー本体を止めている６角ボルトを取り外す。

４．



o 車体からマフラーを取り外す。

５．



o ＥＸポート部に入っている古いエキゾーストガスケットを外す。

６．Ａｐｅ１００の場合



o ピリオンステップブラケットを止めているフランジボルト２本を外し、ピリオンステップブラケットを取り外す。

Mar./11/ 05

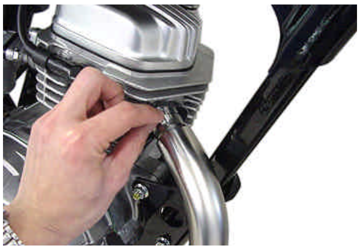
マフラー取り付け

1．



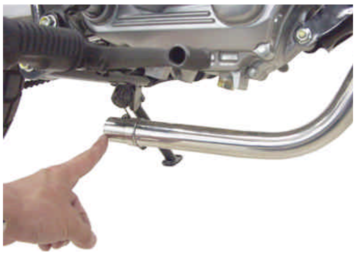
o新品のエキゾーストパイプガスケットをＥＸポート部にさし込み取り付けます。
純正品番18291-K21-670
（ホンダ）

2．



oエキゾーストパイプをシリンダーヘッドエキゾースト側に差し込みＳＴＤナットを用いて仮締めします。

3．



oエキゾーストパイプジョイント部に耐熱ガスケット材を薄く塗布します。
スリーボンド
１２０７Ｂ 相当品
ロックタイト
５６９９ 相当品

4．



oエキゾーストパイプにマフラーパイプを差し込みます。

5．Ａｐｅの場合



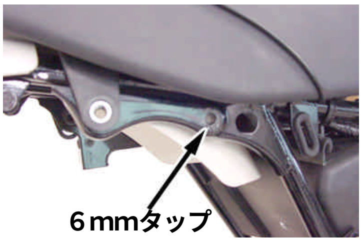
o右側のシートを取り付けている６角フランジボルトを取り外します。

6．

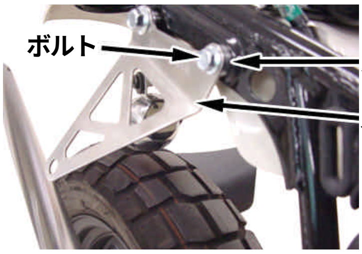


o取り外したボルト部、（シートステー）穴にカラーＡを差し込みます。

7．



oシートステー取り付け部右横にある６mmタップ部を利用し、キット内のサイレンサーステーとフレームの間にカラーＢをはさみキット内のフランジボルト８mm、６mmを用いて取り付け締め付けます。



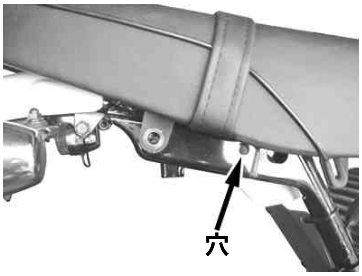


⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
８mmフランジボルト
Ｔ＝２２Ｎ・m(２.２ｋｇｆ・m)
６mmフランジボルト
Ｔ＝１２Ｎ・m(１.２ｋｇｆ・m)

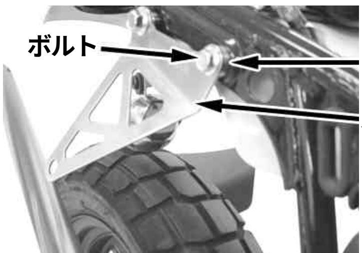
Ａｐｅ１００の場合



o右側のシートを取り付けている６角フランジボルトを取り外します。



oシートステー取り付け部右横にある穴を利用し、キット内のサイレンサーステーとフレームの間にカラーＣをはさみキット内の８mm、６mmのフランジボルトを用いて取り付け、フレーム裏側から６mmフランジナットを６mmフランジボルトに取り付け、締め付けます。

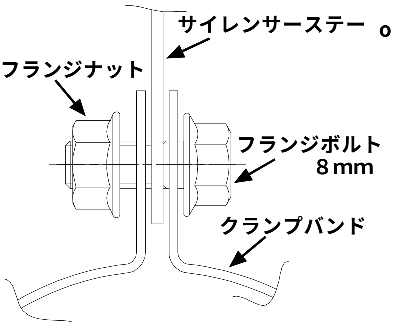


Mar./11/ 05



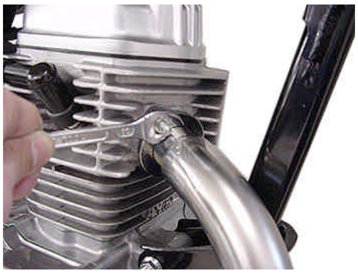
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
8mmフランジボルト
T＝22N・m(2.2kgf・m)
6mmフランジボルト
T＝12N・m(1.2kgf・m)

8．



o クランプバンドにバンドラバーを巻き付け、サイレンサー部に通し、サイレンサーステーにフランジボルト8mm、フランジナットを用いてクランプバンドに、サイレンサーステーをはさむ様に、取り付け、仮締めします。

9．



o シリンダーヘッドＥＸポート部のフランジナットを均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
T＝10～12N･m（1.0～1.2kgf･m）

10．



o クランプバンド部のボタンヘッドスクリューを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
T＝22N･m（2.2kgf･m）

11．



o サイレンサー部のネームプレート及びＪＭＣＡプレートの保護フィルムを剥がします。



12．マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。

13．エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。
⚠警告：必ず換気の良い場所で行うこと。

14．各部をもう一度規定トルクで増し締めします。
⚠注意：必ず冷間時に行うこと。
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒584－0069
大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７
FAX ０７２１－２４－５０５９
URL http://www.takegawa.co.jp